

第六回日本保育大會開催要綱

一、趣旨 全国保育関係者の参集を求め乳幼児保育の全般につき審議し、その総意を結集すると共に社会全般の深い理解を求め、保育事業の画期的振興を図る。

二、名稱 第六回日本保育大會

三、主催 日本保育連合会

四、主管 中国地区保育連合会、島根県保育連合会、島根県教育委員会

島根県 松江市

五、後援 中国五県教育委員会 中国五県 島根県社会福祉協議会

六、會期 昭和二十七年五月二十七、二十八、二十九、三十日 四日間

七、日程並會場 五月二十七、二十八、二日間 幼児教育講習会(松江市公会堂)
五月二十九、三十日、二日間 保育大會(松江市公会堂)

八、幼児教育講習會日程 (数字の太字は午後)

二十七日(火)受付(八・〇〇)開会(九・〇〇)根岸講師講習(九・〇〇)

二二・〇〇)リズム音楽講習(一・〇〇)→

二十八日(水)黒丸講師講習(九・〇〇)——二二・〇〇)リズム音楽(一・〇〇)

〇→)会場は午前松江市公会堂・午後松江高等学校(校体育館)

講師 幼児保育に於ける製作カリキュラム 根岸草笛先生

幼児の精神衛生 大阪大学教授 黒丸正四郎先生

リスム音楽 お茶の水大学教授 戸倉ハル先生

小林つやえ先生

第五回保育學會

開催豫告

一、日時

昭和二十七年五月二十五日(日)
午前九時—午後四時

一、会場

名古屋保育専門学園講堂
名古屋市昭和区白金町三ノ十一
(市電東郊通り三丁目下車)

一、研究發表

一人一二分以内、質疑応答三分、計一五分以内、約十六名の予定

発表希望者は三月十五日迄に題目職氏名を明記の上左記へ申込まれたい

名古屋市東大幸町一

愛知学芸大学内

鈴木信政宛

一、シンポジウム

幼稚園と保育所を

どう考えるか

東京都港区麻布盛岡町一

愛育研究所内

日本保育學會

九、大 會 日 程 (数字の太字は午後)

二十九日(木)開会式(九・〇〇)議事(一〇・〇〇—一一・〇〇)記念講演

(一一・〇〇—一二・三〇)昼食(一二・三〇—一・三〇)分科会(一・三〇

—四・三〇)市内観光(五・〇〇—)

三十日(金)分科会(九・〇〇—一一・〇〇)総会・閉会式(一一・〇〇—

一二・三〇)昼食(一二・三〇—一・三〇)大社参拝(一・三〇—)

一〇、レクリエーション

郷 土 芸 術 五月二十九、三十日 市 公 会 堂

(安来節、関の五本松、神代神楽)

一一、郷土名勝案内

1、五月二十九日 菅田庵、月照寺、ヘルン旧居、ヘルン記念館(自由参観)

2、同 三十日 午後大社観光(全員御接待、大社に於て解散)

一二、大會終了後の観光視察コース

第一班 大山 三朝温泉——鳥取砂丘

第二班 隠 岐 島

第三班 宮島——鷺羽山

第四班 萩——秋芳洞——湯田温泉

一三、宿泊料 六〇〇円(泊三食)(主食並外食券は不要)

備 考

一、大会並に分科会に対する協議題について御意見のある方は貴原の教育委員会又は民政部児童課へ御申出て下さい。

二、松江市離町白濁幼稚園内に大会事務局をおきますので大会に対する事柄は右へ御連絡下さい。

お茶の水女子大学附属幼稚園試案

幼 児 指 導 要 録

記 入 の 手 引

A5判五二頁定価三五円 七八円

幼児指導要録の記入もいよいよ昭和二十六年年度から始められることになりました。こゝにお茶の水女子大学附属幼稚園の試案として「幼児指導要録記入の手引」が出されました。幼児の生活の実際と評価の尺度について客観的な正しい観察の手引として一つの指針となるものであります。幼稚園の諸先生の学年末の記入に際して役立つものと信ぜられます。

東京都千代田区神田

神保町二ノ四

発行所 株式会社 フレーベル館